

Table with multiple columns and rows of Japanese text, likely a legend or index for the map.

Vertical columns of Japanese text, possibly providing additional information or a preface.

A Map of the World
in Japanese
by
E. Schnell
Yokohama February 1862

英吉利王都蘭頓リ諸邦都府港岬ニ至ル海程里數

| | | | |
|---------|-----------|---------|--------|
| 北京マテ | 支那帝都 | ハハナ | 古巴首府 |
| 朝鮮 | 一萬四千六百十里 | 牙買加 | 北米利堅海島 |
| 廣東 | 支那名府 | カルレストン | 共和政治名府 |
| 馬泥兒訶 | 一萬四千六百五十里 | バルバドース | 共和政治名府 |
| ヤクソン港 | 支那都府 | 華盛頓 | 共和政治名府 |
| 麻刺加 | 一萬四千六百二十里 | 紐育 | 共和政治名府 |
| 咕哩噶達 | 支那都府 | 公斯當丁訶波兒 | 共和政治名府 |
| 板淡 | 支那都府 | 波士頓 | 共和政治名府 |
| スワン川 | 支那都府 | キユエワス | 共和政治名府 |
| ベンコーレン | 支那都府 | ハリハキス | 共和政治名府 |
| マドラス | 支那都府 | 聖ヤコ岬及諸島 | 共和政治名府 |
| 孟買 | 支那都府 | 馬兒達 | 共和政治名府 |
| コロンボ | 支那都府 | 納波里 | 共和政治名府 |
| 利瑪 | 支那都府 | 聖ヨンス | 共和政治名府 |
| 聖ヤゴ | 支那都府 | 亞爾洋業 | 共和政治名府 |
| マウリキユス | 支那都府 | 聖皮提里普爾 | 共和政治名府 |
| 角岬 | 支那都府 | カジセ | 共和政治名府 |
| ビエノスアレス | 支那都府 | 義八塔 | 共和政治名府 |
| 喜望峯 | 支那都府 | 里西波亞 | 共和政治名府 |
| リオヤチーロ | 支那都府 | ハムビユルフ | 共和政治名府 |
| 聖斐哩 | 支那都府 | 安特癩 | 共和政治名府 |

圖中標目

△ 甲 灣 巷 港 岬 山 脉
○ 地名
國 都

□ 十 名 府
+ 海 嶼
○ 英國蘭頓リ
里 程 地 方 標



例言

本圖ハ英人庸普爾地氏諸名家ノ正說實驗ヲ輯メテ以
 彼一千八百四十五年實ニ 我邦弘化二年ナリ爾後
 草アリト雖モ舉ナ原鑄ニ准ツテ是レヲ翻刻ス取テ
 五大州及ビ各國ノ境壤分彩モ亦タ原圖ニ倣フ其屬
 如キハ若干ノ彩色能ク及ブ所ロニ非ス
 一我邦及ビ支那朝鮮等ノ地名頗ル粗陋ナリト雖モ蓋シ
 二供スルヲ本旨トスル所ロノ者因テ具サニ海岸ノ形
 謬ナカラシム其地名ノ如キハ之ヲ簡畧スル者ナラン
 以テ増損セス
 一近世地球ノ圖相續テ上梓シ各精粗ヲ競フト雖モ海
 二至テハ未タ此ノ如キ詳密ノ者ヲ見ズ且夫航線舟程
 北墨ノ磁石樞軸暹車ノ源林矮樹ノ如キ素ヨリ他圖ノ
 今必要ノ一奇圖ト謂ツベシ請フ覽者尋常ノ觀ヲ爲ス
 一圖中ノ經緯東西二十四局南北十五局一局毎ニ横十五
 七テ百六十度南北合セテ五百五十度トス一度ノ里數
 以テ算スル時ハ一局面ノ里數通計四百二十里ナリ但
 如キハ未ダ蒙昧ニ屬スルガ故ニ度數ヲ縮メテ取テ無
 ズ是レ蓋シ南北地方俱ニ舟楫ノ及バザル所ロナリ
 一本圖ノ文字ハ盡ク英語ニシテ和蘭ト又大ニ異ナリ余ガ
 固ト淺見寡聞ノ者敢テ能クスル所ロニ非ス幸ニ英吉
 ノカヲトヲ以テ漸ク茲舉ニ及ブ圖中必ス錯誤無キ
 者ノ訂正ヲ待ツ

安政五年戊午仲春

駿河



海

冰

大

北

洋

大

北

卧兒狼德

南卧兒狼德

大火山

スレスハイランド

和蘭人居住之地

明神九年大雷

島中北區百五十人居住之

島中北區百五十人居住之

新島嶼

此地方人民馴滑
短小且荒寒不毛地

新島嶼

風

西止

田

新

田

蒙

北

北

東

海

島

島

島

五十四 五十三 五十二 五十一 五十 四十九 四十八 四十七 四十六 四十五

航海年表

謝罪使節の航海、明應元年八月三日、翌年三月十五日迄
 間也

同氏二回、航海、明應二年九月廿五日、同五年六月八日、帰
 帆、此時始米利堅ヲ檢出ス

同氏三回、航海、明應七年五月廿五日、同九年七月廿日迄
 同氏四回、航海、文龍元年五月九日、始、永正元年十月迄、
 ヨシガボト氏ハ明應三年五月、航海ヲ始ス

ヒソツセバスチアン氏、航海、明應六年五月、
 ハスコデカーマ氏、航海、明應六年七月、同九年九月迄
 間也

マガレン氏ハ永正十六年八月十日、航海ヲ始ス、大水死ス
 弗郎頭ラゲル、航海、天正五年十二月十三日、金子向、
 年九月廿六日帰國ス

海軍提督、セシ氏ハ元文五年九月十八日、延享元年六月
 十五日迄航海ス

甲比丹イマス、ク氏初回、航海、明和五年八月廿六日ヨリ
 同九年七月十二日迄

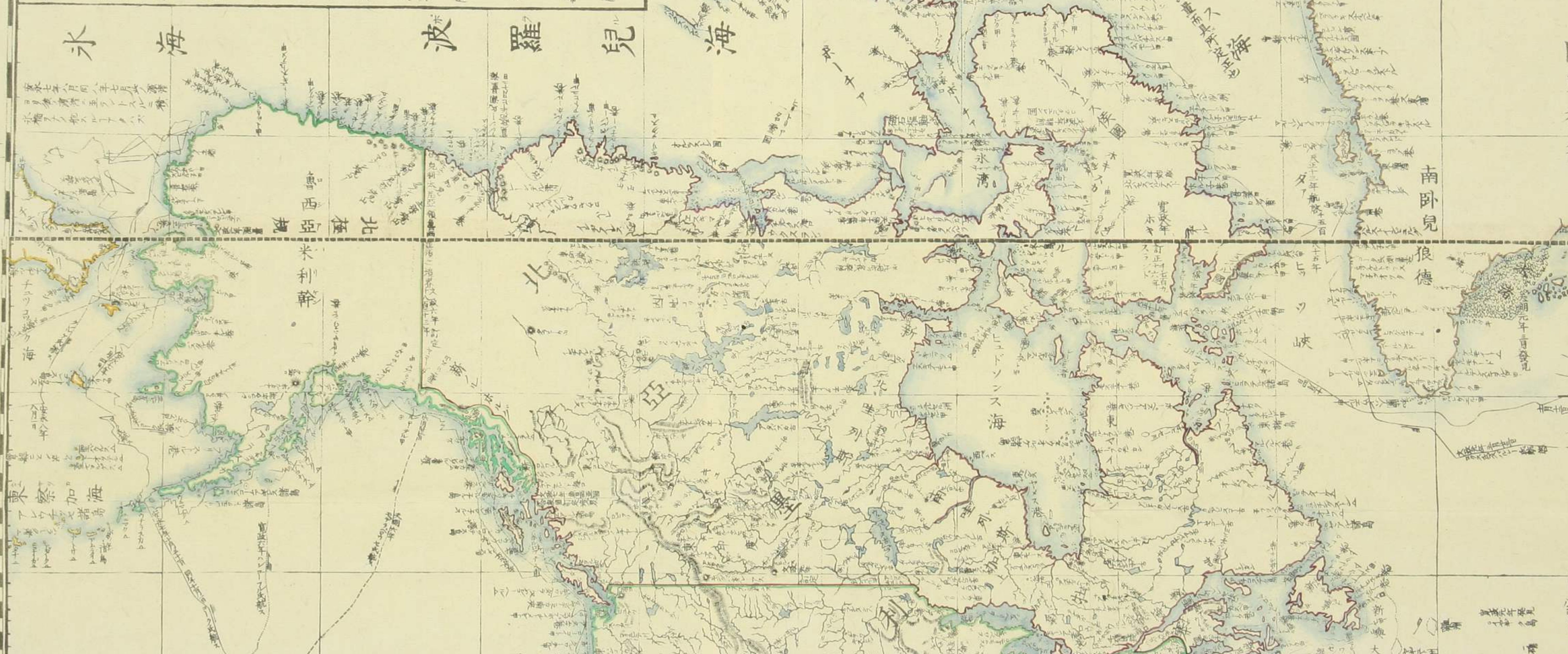
同氏二回、航海、安永元年七月十三日ヨリ、同四年七月二
 十日、
 同氏三回、航海、安永元年七月十四日ヨリ、同四年七月二
 十日、
 同氏四回、航海、安永元年七月十四日ヨリ、同四年七月二
 十日、
 同氏五回、航海、安永元年七月十四日ヨリ、同四年七月二
 十日、

安永五年七月十二日ヨリ、同九年八月廿二日迄、
 間、
 同氏六回、航海、安永五年七月十二日ヨリ、同九年八月廿二日迄、
 間、

甲比丹イマス、ク氏ハ、同四年四月朔ヨリ、同七
 年十一月廿二日迄航海ス

北極海航海記事

甲比丹イマス、ク氏及ヒバレーニ氏、
 同文政元年夏、
 同文政二年夏、
 同文政三年夏、
 同文政四年夏、
 同文政五年夏、
 同文政六年夏、
 同文政七年夏、
 同文政八年夏、
 同文政九年夏、
 同文政十年夏、
 同文政十一年夏、
 同文政十二年夏、
 同文政十三年夏、
 同文政十四年夏、
 同文政十五年夏、
 同文政十六年夏、
 同文政十七年夏、
 同文政十八年夏、
 同文政十九年夏、
 同文政二十年夏、
 同文政二十一年夏、
 同文政二十二年夏、
 同文政二十三年夏、
 同文政二十四年夏、
 同文政二十五年夏、
 同文政二十六年夏、
 同文政二十七年夏、
 同文政二十八年夏、
 同文政二十九年夏、
 同文政三十年夏、
 同文政三十一年夏、
 同文政三十二年夏、
 同文政三十三年夏、
 同文政三十四年夏、
 同文政三十五年夏、
 同文政三十六年夏、
 同文政三十七年夏、
 同文政三十八年夏、
 同文政三十九年夏、
 同文政四十年夏、
 同文政四十一年夏、
 同文政四十二年夏、
 同文政四十三年夏、
 同文政四十四年夏、
 同文政四十五年夏、
 同文政四十六年夏、
 同文政四十七年夏、
 同文政四十八年夏、
 同文政四十九年夏、
 同文政五十年夏、
 同文政五十一年夏、
 同文政五十二年夏、
 同文政五十三年夏、
 同文政五十四年夏、
 同文政五十五年夏、
 同文政五十六年夏、
 同文政五十七年夏、
 同文政五十八年夏、
 同文政五十九年夏、
 同文政六十年夏、
 同文政六十一年夏、
 同文政六十二年夏、
 同文政六十三年夏、
 同文政六十四年夏、
 同文政六十五年夏、
 同文政六十六年夏、
 同文政六十七年夏、
 同文政六十八年夏、
 同文政六十九年夏、
 同文政七十年夏、
 同文政七十一年夏、
 同文政七十二年夏、
 同文政七十三年夏、
 同文政七十四年夏、
 同文政七十五年夏、
 同文政七十六年夏、
 同文政七十七年夏、
 同文政七十八年夏、
 同文政七十九年夏、
 同文政八十年夏、
 同文政八十一年夏、
 同文政八十二年夏、
 同文政八十三年夏、
 同文政八十四年夏、
 同文政八十五年夏、
 同文政八十六年夏、
 同文政八十七年夏、
 同文政八十八年夏、
 同文政八十九年夏、
 同文政九十年夏、
 同文政九十一年夏、
 同文政九十二年夏、
 同文政九十三年夏、
 同文政九十四年夏、
 同文政九十五年夏、
 同文政九十六年夏、
 同文政九十七年夏、
 同文政九十八年夏、
 同文政九十九年夏、
 同文政百年夏、



五十四 五十三 五十二 五十一 五十 四十九 四十八 四十七 四十六 四十五



大西洋

至規

亞

北

南

利

加

冬至規

赤道線

印

度

海

大

東

洋

十七 十六 十五 十四 十三 十二 十一 十 九 八 七 六 五 四 三 二 一

十四 十三 十二 十一 十 九 八 七 六 五 四 三 二 一



海

北太平洋

海

南太平洋

西

規至夏

亞

海大南

赤道又
平夜線

南

海

南太平洋

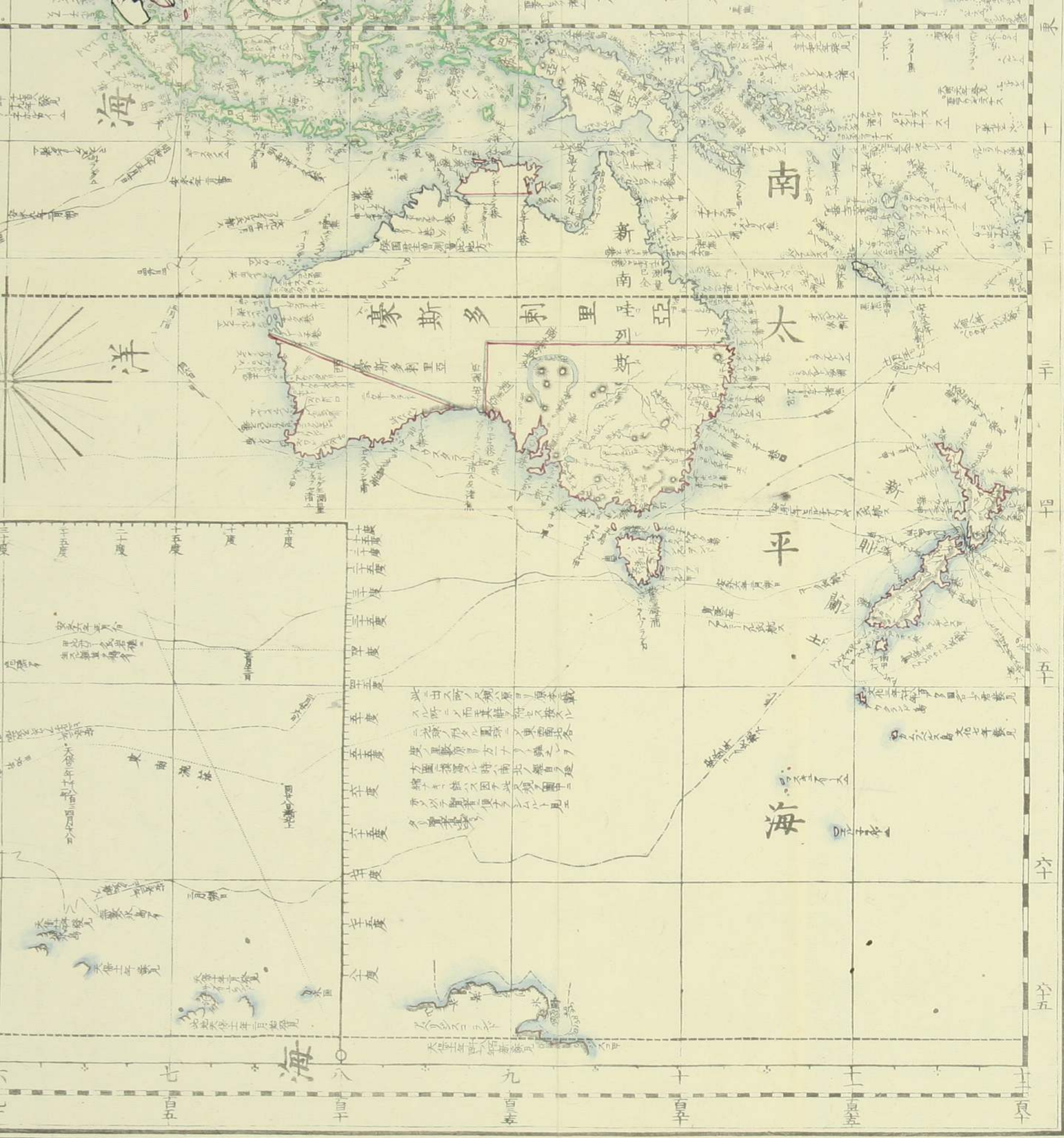
海

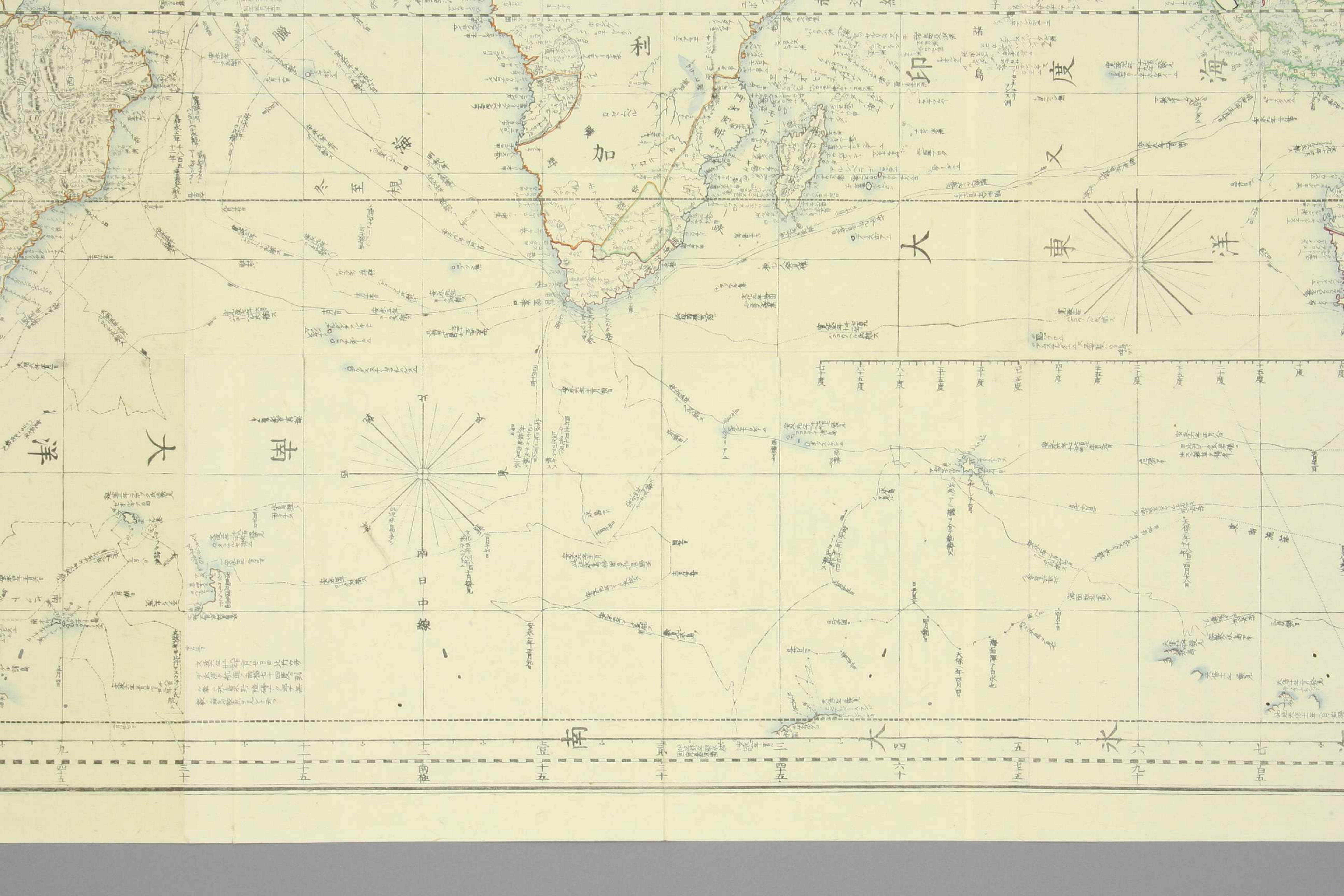
南

中

光緒十五年十一月五日

Yokohama February 1862





海

又東洋

大

加

利

冬至規

大南

洋

日中線

永

大

南

九

十

十一

十二

十三

十四

十五

十六

十七

十八

七度 六十五度 六十度 五十五度 五十度 四十五度 四十度 三十五度 三十度 二十五度 二十度 十五度 十度 五度

文襄正統元年七月廿七日行步
不遠海峽之區七十度到
華永東洋陸地十分之無
數海島數見之云云

天保元年四月八日

天保元年四月

天保元年三月

嘉永五年十二月

大洋

